

特別企画4：  
化学物質、廃棄物及び汚染に関する政府間  
科学・政策パネル(ISP-CWP)への我が国  
学術界からの提言

—開催趣旨—

国立環境研究所 鈴木規之

## 地球三大危機

気候危機

自然危機

汚染危機

国際政策

気候変動枠組み条約

生物多様性条約

ストックホルム条約  
バーゼル条約  
ロッテルダム条約  
水俣条約  
GFC  
...

科学－政策パネル

**IPCC -**  
**Intergovernmental**  
**Panel on Climate**  
**Change**  
気候変動に関する政府間パ  
ネル

**IPBES -**  
**Intergovernmental**  
**Science-Policy Platform**  
**on Biodiversity and**  
**Ecosystem Services**  
生物多様性及び生態系サービ  
スに関する政府間科学－政策  
プラットフォーム

**ISP-CWP -**  
**Intergovernmental**  
**Science-Policy Panel**  
**on Chemicals, Waste**  
**and Pollution**化学物質、  
廃棄物及び汚染に関する政  
府間科学・政策パネル

# 本特別企画の趣旨、目標

- ISP-CWPについて知っていただく
  - ISP-CWPは、化学物質の環境問題の世界では、過去に存在したことの無い機能を持つ国際組織(活動?)
  - IPCC、IPBESとも日本から多数の科学者が参加ーISP-CWPでも当然そうなる(現時点ではまだだが近い将来)遠い世界の他人事ではありません！
    - 科学ー政策パネルにおける科学者の活動ー肱岡先生よりIPCCのご経験を伺う
    - ISP-CWPの設立と交渉ー塚田化学物質安全課長よりISP-CWP組織や活動の状況を伺う
- 環境化学、環境毒性学の科学者としての自由なアイデアを公開ブレインストーミング
  - 過去に存在したことの無い活動であるので、私たち自身の頭をゼロから練り直す必要がある
    - 関連する学術分野にかかわる先生方から自由なアイデアをブレスト的に頂く
    - ISPーCWPビューローのご示唆
- ご参加の皆様からの質問、提案、意見何でも
  - 総合討論では、一切ご遠慮なくご質問、ご提案、ご意見などお願いします

| 時間            | 演者                      | 演題                                             | 趣旨                                  |
|---------------|-------------------------|------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 9:15 – 9:20   | 小川眞佐子（環境省<br>特別国際交渉官）   | 冒頭あいさつ                                         | ISP-CWPIについて知る                      |
| 9:20 – 9:25   | 鈴木規之（国環研）               | 趣旨説明                                           |                                     |
| 9:25 – 9:45   | 肱岡 靖明（国環研）              | 気候変動問題に対するIPCCと研究者の役割                          |                                     |
| 9:45 – 9:55   | 塚田 源一郎（環境省<br>化学物質安全課長） | ISP-CWPの概要と我が国の科学者への期待                         |                                     |
| 9:55 – 10:05  | 鈴木規之（国環研）               | ISP-CWPにおける科学の課題                               | 環境化学、環境毒性学の科学者としての<br>自由なブレインストーミング |
| 10:05 – 11:10 | 野見山桂（愛媛大）               | One Health実現における環境化学からの課題提起                    |                                     |
|               | 松神秀徳（国環研）               | 化学物質・廃棄物・汚染管理と循環経済・脱炭素の同時成立                    |                                     |
|               | 頭士泰之（産総研）               | 実態と実践のギャップの先に：化学環境の実態を前にして我々が備えられる事は？          |                                     |
|               | 渡部春奈（国環研）               | 化学物質の生態リスク評価の未来：ガラパゴス化と国際化                     |                                     |
|               | 羽野健志（水研機構）              | 水産の視点からの環境問題：どのような対策が必要か？                      |                                     |
|               | 茶谷聡（国環研）                | 全球規模での有害大気汚染物質管理の必要性                           |                                     |
|               | 中西剛（岐阜薬大）               | 毒性学からの提言：化学物質リスク管理に向けた脆弱集団の考慮、混合曝露評価、未評価物質への対応 |                                     |
|               | 関山牧子（国環研）               | 出生コホート研究と化学物質                                  |                                     |
|               | 小川眞佐子（環境省）              | ISP-CWPビューローとしての今後へのコメント                       |                                     |
| 11:10 – 11:30 |                         | 総合討論                                           | ご参加の皆様からの質問、提案、意見                   |